

手術に係る施設基準について

1 平成18年度診療報酬改定における対応

- 手術に係る施設基準については、医療の質の向上及び効率的な医療提供の観点から導入されたものであるが、現時点において、我が国においては、年間手術症例数と手術成績との間の相関関係を積極的に支持する科学的知見が得られていないことから、年間手術症例数による手術点数に対する加算については、以下のような調査及び検証を行うことを前提として、いったん廃止した。
- 具体的には、今後、再び診療報酬上の評価を行うことを視野に入れて、医療技術評価分科会の下に、臨床医学、疫学、統計学等の関係分野の有識者により構成される検討会（「手術に係る施設基準の在り方に関する検討会（仮称）」）を設置し、医療機関の手術件数とともに医師の症例数など手術成績に影響すると考えられる他の因子を含めて、手術成績との関係に関する調査及び検証を速やかに実施することとしたところ。
- また、患者が様々な情報に基づき適切に医療機関を選択することができるよう、改定前において加算の対象となっていた手術については、手術実績がある場合の年間手術症例数を院内に掲示することを、当該手術に係る点数の算定要件とした。

[参考] 院内掲示の対象手術

人工関節術、ペースメーカー移植術、冠動脈、大動脈バイパス術、体外循環を要する手術、経皮的冠動脈形成術、頭蓋内腫瘍摘出術、黄斑下手術、鼓室形成手術、肺悪性腫瘍手術、靱帯断裂形成手術、水頭症手術、肝切除術、子宮附属器悪性腫瘍 等

- なお、年間手術症例数以外の手術に係る情報の院内掲示の在り方についても、上記検討会において併せて検討を行うこととしたところ。

2 今後の進め方（論点整理）

(1) 手術に係る施設基準等調査分科会（仮称）の設置について

- 診療報酬調査専門組織として、「手術に係る施設基準等調査分科会（仮称）」を設置し、医療機関の手術件数や医師の症例数など手術成績に影響すると考えられる諸因子について、手術成績との関係に関する調査及び評価を速やかに実施することとしてはどうか。
- 手術に係る施設基準等調査分科会（仮称）は、臨床医学、疫学、統計学等の関係分野の有識者を中心に、医療従事者に限らず幅広い分野の委員により構成することとしてはどうか。

(2) 手術に係る施設基準等調査分科会（仮称）における検討内容について

（検討事項）

- 医療機関の手術件数や医師の症例数など手術成績に影響すると考えられる諸因子について、手術成績との関係に関する調査研究を実施し、その結果を踏まえて評価及び検証を行うこととしてはどうか。
- 患者が様々な情報に基づき適切に医療機関を選択することができるよう一層の情報開示を進める観点から、手術に係る情報開示の在り方（開示する情報の範囲、補足説明等の情報開示に当たっての留意事項、院内掲示等の情報開示の方法等）につい

て併せて検討することとしてはどうか。

(進め方)

- 手術件数、医師の症例数等と手術成績に関する調査研究を実施し、その結果を踏まえ、平成19年秋頃を目途に、手術の施設基準に係る評価及び検証を取りまとめることとしてはどうか。
- 手術に係る情報開示の在り方についても、医療従事者や患者等へのアンケート調査の実施等、検討に当たっての参考となるデータの収集方法も含めて検討を行い、平成19年秋頃を目途に結論を得ることとしてはどうか。
- 診療報酬基本問題小委員会へは、適宜検討状況を報告し、必要に応じて当該分科会における検討の方向修正を求めるなど、中医協における付託事項が着実に実施されるよう相互の意思疎通を図ることとしてはどうか。

(3) 調査研究の実施について

- 調査研究計画については、診療報酬基本問題小委員会に報告し了解を得ることとしてはどうか。

(調査研究計画)

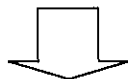
- 調査研究については、患者の重症度、手術成績等の詳細な情報を収集し施設間の比較を行う必要があることから、前向き調査を行うこととしてはどうか。

(注) 前向き調査とは、因果関係を検討するための疫学調査法の1つであり、現時点での原因への曝露の有無、程度等を考慮していくつかの集団を設定し、将来にわたって追跡調査して結果の発生状況を比較するもの。

- 医療機関の手術件数のみならず医師の手術件数に関するデータを収集するとともに、患者の重症度に係るデータ、周術期死亡率、手術時間、出血量、在院日数等の手術成績に係るデータ等について、調査を実施し収集することとしてはどうか。
- 対象手術については、
 - ・ 手術件数と手術成績の相関関係を明らかにするためには稀な手術ではなく国内において一定程度実施されている手術である必要があること、
 - ・ 上記のような詳細なデータの収集が必要なこと、
 - ・ 施設間の比較を行う必要があることから手術件数の少ない医療機関から多い医療機関まで幅広い医療機関を対象にした大規模な調査の実施が必要であること、
 等から、海外データ等を踏まえつつ、当面、手術件数等と手術成績との相関が一定程度示唆される特定の手術（5手術程度）に限定して調査研究を実施し、その結果を踏まえ、必要に応じて対象手術を拡大することを検討してはどうか。

【今後の予定（案）】

- 平成18年6月 「手術に係る施設基準等調査分科会」の設置について中医協了解
- 7月 「手術に係る施設基準等調査分科会」における検討開始
- 8月 調査研究計画の決定
- 9月 調査研究の開始
- 平成19年
- 秋頃 調査研究結果を踏まえ、手術に係る施設基準に係る評価及び検証等の取りまとめ



基本問題小委員会において、平成20年度
診療報酬改定における対応について検討